

自殺対策推進事業の取組状況について (健康推進課分)

1. 2024年度取組実績
2. 2025年度取組予定
3. 2024年度総括と2025年度に向けて

1-1. ゲートキーパー啓発ポスター事業

市民への自殺対策に関する啓発と周知の強化を図るため
町田デザイン&建築専門学校と協働で、ゲートキーパー啓発ポスターを作成しました。



2024年6月	町田デザイン&建築専門学校にデザイン募集
2024年9月	町田デザイン&建築専門学校から21作品応募
2024年10月	市長選考にて市長賞作品決定
2025年2月10日	表彰式
2025年3月 2025年9月（予定）	自殺対策普及啓発キャンペーンで市長賞作品を活用 ※活用例は次スライド

【市長賞】：町田デザイン&建築専門学校
今井 美里（いまい みのり）さん

1-2. 自殺対策普及啓発キャンペーン

ゲートキーパー啓発ポスター事業の市長賞作品を活用して
ポスター・クリアファイルを作成し、様々な場所で掲示・配布しました。

2025年3月駅構内での普及啓発の様子

■ 期間

2024年9月1日～9月30日

2025年3月1日～3月31日

■ 掲示・配布場所

場所	ポスター掲示数	クリアファイル配布数
市内全駅	20枚（10駅）	370枚（9駅）
神奈川中央交通（株）の市内路線バス、町田市民バス車内	約230枚	-
市内の医療機関・薬局	約520枚	-
町内会自治会掲示板	約1,900枚	-
市関連施設（市民センター、駅前連絡所、コミュニティセンター等）	約150枚	約1,300枚



1-3. ゲートキーパー手帳・「悩み」の相談先一覧

「ゲートキーパーの役割」と「市民が利用できる相談窓口」を一覧にした冊子を作成し、様々な場所で配布しました。

■ 発行日・発行部数

- 発行日：2024年7月
- 発行部数：17,000部

■ 配布場所

- 市内の医療機関、薬局
- 町内会自治会の代表者
- 市の施設（市民センター、駅前連絡所、コミュニティセンター等） など

※市ホームページに冊子と同様の相談窓口を公開しています



ゲートキーパー手帳・
「悩み」の相談先一覧 表紙

1-4. ゲートキーパー養成講座

自殺対策に係る人材の確保、養成及び資質の向上を図るためゲートキーパー養成講座を実施しました。

■ ゲートキーパー養成講座

対象	内容	開催日	参加者数
市民向け（オンライン）	悩んでいる人にどう気づき、かかわるか	9月24日	13人
地域ネットワーク向け	地域ネットワークを通じた子ども・若者の見守り	9月26日	10人
教職員向け（オンライン）	生徒の「死にたい」にどう気づき対応するか	12月3日	37人
専門職向け兼フォローアップ①	死にたいにどう対応するか 自殺リスクアセスメント	2月27日	15人
専門職向け兼フォローアップ②	自死とどう寄り添っていくか	3月19日	12人

※2024年度は、市職員を対象としたゲートキーパーについての問題演習についても実施（オンライン）

■ YouTube版ゲートキーパー養成講座【録画のため通年で視聴可能】※（ ）内再生回数

動画①市民向け…悩んでいるひとにどう気づきかかわるか 他 （228回）

動画②学校関係者向け…生徒の「死にたい」にどう対応するか 他 （202回）

動画③専門職向け…自殺のリスクアセスメント 他 （77回）

1-5. 総合相談会①

様々な悩みに関する各分野の相談員が一つの場所に集まり、「悩み」の解決の糸口を探すため、総合相談会を開催しました。

■ 開催日時・場所

- 第1回：2024年9月 3日（火）10：30～16：00 町田市庁舎
相談組数：10組11人、相談件数：12件
- 第2回：2025年3月24日（月）10：30～16：00 町田市庁舎
相談組数：12組12人、相談件数：21件

■ 相談窓口

窓口	相談員
こころの悩み①（医師）	町田市医師会 精神科医
こころの悩み②（保健師）	町田市保健所保健予防課
女性の悩み	町田市女性の悩みごと相談員
労働問題	八王子労働基準監督署町田支署職員
生活困窮	町田市地域福祉部生活援護課職員
求職	町田公共職業安定所職員
法律関連	法テラス 弁護士
高齢者に関する悩み	町田市高齢者支援センター職員

総合相談会

～ひとりで抱えずに、誰かに相談してみませんか？～

日時 2025年3月24日（月）
10：30～16：00

場所 町田市庁舎3階
3-2、3-3会議室

対象 町田市内に在住・在勤・在学しており、
様々な悩みを抱えている方

費用 無料

【相談例】

- 夫婦や親子関係で悩んでいる
- 介護と仕事の両立が大変
- 家族が引きこもりがちで心配
- 孤独でつらい
- 働けない
- 今後の生活が不安...
- など

この窓口で相談できます！

こころ

女性
家族

法律

労働

求職

生活
困窮

高齢者

相談員：精神保健福祉士・弁護士・ハローワーク相談員・社会福祉士・保健師・高齢者支援センター職員など

■相談のほか、申請や手続きの助言、関係機関の担当窓口などをご案内します。
■ご家族や知人等のご相談も受け付けます。■秘密は厳守します。■相談時は2名まで

事前予約制（定員40名、申込順）
2月17日（月）9：00～予約受付開始

予約方法：電話で町田市保健所健康推進課へ
☎042-724-4236（予約受付時間 平日9：00～17：00）

- 予約枠は30分単位（相談時間25分）
- 相談内容別に時間指定制（1人2枠まで）
- 定員に達し次第締め切ります。

空きがある場合に限り、当日受付も行います。

【アクセス】〒194-8520 町田市森野2-2-22
小田急線町田駅西口から徒歩約8分
JR横浜線町田駅中央口から徒歩約11分
※会場へは公共交通機関を利用してご来場ください。

＜主 催＞町田市
＜問合せ先＞町田市保健所健康推進課 042-724-4236

右の二次元コードから、「悩み」
の相談先一覧をご覧いただけます。

2025年3月24日開催
案内チラシ

■ 相談件数実績詳細

	相談組数	相談件数合計	件数内訳（相談内容別）						
			こころ	家族・女性	労働	生活困窮	求職	法律	高齢者
2025年 3月	13組13人	21件	6	6	1	0	1	5	2
2024年 9月	10組11人	12件	5	1	0	1	0	1	4
2024年 3月	12組12人	21件	4	2	1	3	3	6	2
2023年 9月	14組16人	21件	4	0	2	2	1	8	4

相談会会場の様子

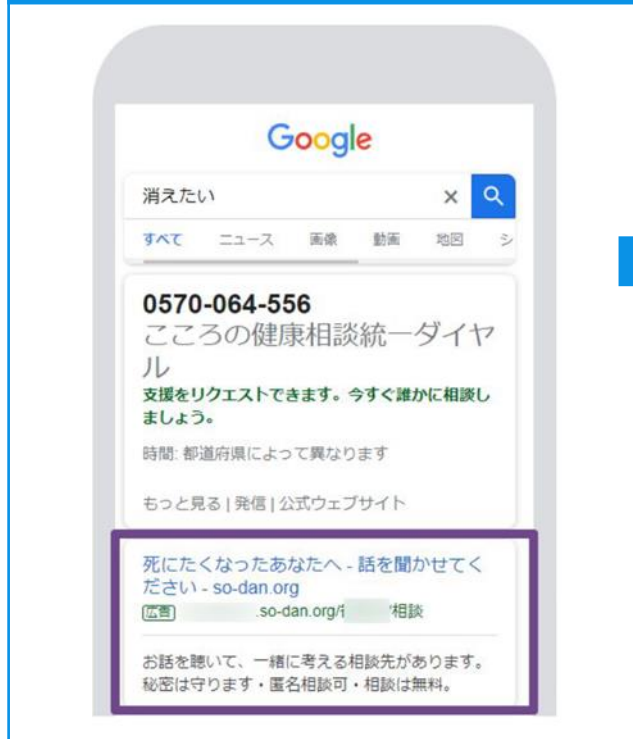


1 - 7. SNS自殺防止相談事業①

若年層の自殺対策として、SNS自殺防止相談事業を通年で実施しています。

■ 相談の流れ

- ① 生きづらさに関連した単語をGoogle検索をすると、検索連動広告機能（※）で相談案内を表示。



- ② 案内をクリックすると、相談サイトが表示される。



- ③ 相談内容を記載しメールで送付。臨床心理士・精神保健福祉士等がメールやチャットから相談・支援を行う。



※ 検索連動広告機能…検索したキーワードに関連した広告（案内）を検索画面に表示する機能

1－8．SNS自殺防止相談事業②

■ 2024年度の相談状況（4月～3月合計） ※（ ）内は2023年度実績

● 新規相談者数：82人

● 広告効果

広告表示回数 ※広告が表示された回数	広告クリック数 ※広告がクリックされた回数	新規受付数 ※相談サイトからのメール受信数	新規相談者数 ※アンケートへの回答数
82,433回（90,796回）	7,288回（6,990回）	152人（160人）	82人（96人）

● 内訳

相談内容	相談者数
自殺念慮	65人（88人）
精神健康	72人（94人）
身体健康	11人（30人）
自傷行為	3人（7人）
生活・引きこもりなど	17人（32人）
経済・借金	13人（15人）
家族	28人（43人）
学校	11人（20人）
勤務	40人（28人）
友人関係	4人（14人）
恋愛関係	10人（13人）
その他	1人（9人）

年代	相談者数
10歳以下	0人（0人）
11歳～15歳	5人（6人）
16歳～19歳	11人（13人）
20代	39人（34人）
30代	11人（18人）
40代	11人（16人）
50代	3人（5人）
60代以上	2人（4人）

性別	相談者数
男性	22人（30人）
女性	59人（61人）
その他	1人（5人）

※相談内容は相談者1人につき複数該当あり

1-9. わかちあいの会『まちだ』ゆっくりカフェの周知

自死遺族の集いに関する広報周知を実施しています。

■ 掲示・配布場所

- 市内の医療機関、薬局
- 市の施設（市民センター、駅前連絡所、コミュニティセンター等） など

身近な人を自死（自殺）で亡くした方のつらい
ありのままの気持ちを語り合い支えあう場です。まず足を運んでください。
わかちあいの会『まちだ』

ゆっくりカフェ

開催日

2025年 4月6日（日）
6月1日（日）
8月3日（日）
10月5日（日）
12月7日（日）
2026年 2月1日（日）

日時 偶数月・第1日曜日
14:00～16:00

場所 わくわくプラザ町田3階 第1会議室

参加費 100円

予約 不要 匿名での参加もできます

主催 しんげつ 新月の会

問合せ 090-4954-6530（新月の会 守下）
※電話は15時以降にお断りします
メール newmoon201812@gmail.com
協力 NPO 法人グリーフサポートリンク
（全国自死遺族総合支援センター）
後援 町田市



小田急線町田駅西口より徒歩6分
京浜東北線町田駅南口より徒歩4分
町田市森野1-1-15

『まちだ』ゆっくりカフェ
チラシ

2. 2025年度自殺対策推進事業の取組について

【資料2】

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						自殺対策強化月間 (9月1日～31日)						自殺対策強化月間 (3月1日～31日)
【継続】 町田市自殺対策推進委員会・庁内連絡会		第1回町田市自殺対策推進委員会・庁内連絡会						第2回町田市自殺対策推進協議会・庁内連絡会				
【継続】 ゲートキーパー啓発ポスター事業		町田デザイン&建築専門学校による作品制作期間				作品確認	市長選考			市長賞表彰式		
【継続】 自殺対策普及啓発キャンペーン			啓発資材作成		プレスリリース 啓発資材各所配布	自殺対策普及啓発 キャンペーン			啓発資材作成		プレスリリース 啓発資材各所配布	自殺対策普及啓発 キャンペーン
【継続】 ゲートキーパー手帳・悩みの相談先一覧	各相談先に掲載情報調査		冊子作成		冊子各所配布							
【継続】 ゲートキーパー養成講座	YouTube版配信 (通年)					○市民向けゲートキーパー養成講座 ○地域ネットワーク向けゲートキーパー養成講座			教職員向けオンラインゲートキーパー養成講座	市職員向けゲートキーパー養成講座	専門職向け兼フォローアップオンラインゲートキーパー養成講座①	専門職向け兼フォローアップオンラインゲートキーパー養成講座②
【継続】 総合相談会						総合相談会						総合相談会
【継続】 SNS自殺防止相談事業	(通年)											
【継続】 わかちあいの会『まちだ』ゆつかりカフェの周知				チラシ作成	チラシ各所配布					チラシ作成	チラシ各所配布	

2024年の町田市の自殺死亡率14.6で、目標値12.2には到達していないものの、前年の15.1よりも減少していること、また国16.1、東京都15.5よりも低くなっており、2025年度についても、各事業を継続的に事業を実施していくことが重要と考えています。

その中で、各事業の2024年度の総括及び2025年度に向けての課題等については、以下のとおりです。

【ゲートキーパー啓発ポスター事業】

- ・受賞者のデザインがポスター化され、キャンペーン時に、駅構内やバス等で大々的にPRされるため、学生のモチベーションが高くなっていることや、若い人がゲートキーパーを認識するきっかけにもなっているため、継続的に実施していく。

【ゲートキーパー養成講座】

- ・参加者のアンケートから満足度が高い内容の講座となっている。一方で、受講者数は各講座でバラつきがあるため、実施時期（日にち・時間帯）、開催方式（オンライン・現地）等の実施方法や周知方法について検討する必要がある。
- ・YouTube版のゲートキーパー養成講座については、通年で視聴できるため、動画の視聴回数を増やす取組を検討していく。

【総合相談会】

- ・2024年9月3日開催分の相談件数が減少しているが、相談組数は微減のため、複数相談が少なかったことが要因であった。また、毎回多い傾向となっている**法律相談が少なかった**。
- ・2025年3月24日の開催については、家族・女性のカテゴリの増加が顕著であった。このカテゴリについては、2024年9月までは、カテゴリを「女性の悩み」としていたものを「**家族・女性**」に変えたことが**要因ではないか**と考えられる。

【SNS自殺防止相談事業】

- ・全体的な件数は減少したが、**広告クリック率**（広告クリック数/広告表示回数）は、2024年度と比べ**増加した**。

2024年度…7,288回（広告クリック数）/82,433回（広告表示回数）=8.84%

2023年度…6,990回（広告クリック数）/90,796回（広告表示回数）=7.69%

これは、2024年12月頃、バナーの表示をリニューアルしたため、広告クリック率が増加したと考えられる。

- ・相談の実績については、精神健康、20代、女性の各カテゴリが多い点は例年同様であったが、全体的な件数が減った中、**勤務問題の相談件数が増加した**。

勤務問題件数：2024年度…40件 2023年度…28件